

三用小学校 学校だより



令和7年度 第11号 1月（保護者地域配布用）
南魚沼市立三用小学校 令和8年1月27日



ホームページも
ご覧ください

子どもたちが元気に登校できますように…。

文責：校長 大関 聰

今季最大寒波と言われる寒気の影響により、21日（水）の1～3年生、23日（金）の4～6年生に実施予定だったアルペンスキー授業は中止となりました。朝、登校時の子どもたちからは、残念そうな表情が見られたり、スキーブーツをしたかったという思いの言葉が聞かれたりしました。そのような中でも、多くの子どもたちは気持ちを切り替え、その日を元気に過ごしていました。今週、もう一回ずつ予定しています。何とか天候は落ち着き、実施できるようになってほしいと思っています。

年明けから続いている降雪により、子どもたちの通学路は見通しが悪い状態になっております。そうした中でも、保護者、地域の皆様からの見守りは、大変ありがとうございます。本当にありがとうございます。また、少しでも子どもたちが歩きやすいようにと、歩道の整備をしていただいたり、積もった雪の壁を削って、子どもたちの視界を広げてくださったりする対応には頭の下がる思いです。感謝の気持ちでいっぱいです。

もうしばらくこうした天候は続くようです。今後もご協力いただけますと
ありがとうございます。よろしくお願ひいたします。



児童玄関から“見える景色”

降雪の合間に、少し晴れ間が見えると子どもたちはグラウンドに遊びに行きます。雪の上を楽しそうにゴロゴロと転がったり、腰ほどある雪をかき分けていったりしています。中には、雪の中に飛び込み、“人型”や“顔型”を作り遊んでいる子もいます。雪で遊びながら楽しそうに過ごす子どもたちを見ると『やっぱり、雪国の子はこうでなくっちゃ！』と思います。



子どもたちのこうした姿を児童玄関から見ていると、私自身が土日に感じた『雪の大変さ』は、どこかに飛んで行ってしまいます。雪に親しみ、雪の中でしかできない過ごし方を味わうことの大切さに気付かれます。とは言っても、“適度な降雪”であることを心から祈っています…。

先週、登校時に雪が降る日が続きました。児童玄関で見ていると、子どもたちは児童玄関に常備してあるブラシを持って、当たり前のように、ランドセルに積もった雪を友達同士で落としています。お互いに「ありがとう」と声をかけ合ってもいます。子どもたちの何気ない、温かい行動する姿です。

学年が違っていても同様の姿が見られます。近くの子に「雪、落とそっか？」と声をかけ、友達のランドセルの雪を落としてあげています。私が三用小学校に赴任してから、この姿はずっと続いている。当校の『文化』であります。互いがかかわり合う大切さがずっと息づいていることをうれしく感じる姿です。

さて、月曜の朝、児童玄関である男の子と会いました。「土日いっぱい遊んだ？」の質問に、「遊んだけど、お父さんの手伝い（除雪）もした。つかれたあ～。」と、明るい返事が戻ってきました。手伝いについては、きっとお家の方から、たくさんの『褒め言葉』があったのでしょう。とてもいい表情をしていました。

自分の遊びで体を動かし（自分の気持ちの解放を感じる）、除雪作業の手伝いでも体を動かし（家族としての所属感を感じる）、体と心が充実した週末だったことが伝わりました。月曜日の朝の児童玄関には、こうした充実した子どもたちの表情もたくさん見ることができます。

2月の予定

- 3日（火）5・6年生欠之上現地練習
(12:50学校発、15:20学校着)
5日（木）親善スキー大会激励会（5年生主催）
スキー大会前日準備
全校5限後放課
6日（金）南魚沼市親善スキー大会（6年生参加）
全校5限後放課
11日（水）建国記念の日



- 12日（木）全校朝会
委員会（4年生参加）
13日（金）新年度入学児童体験入学・保護者説明会
16日（月）地域の方からの読み聞かせ（8:25～）
19日（木）委員会
20日（金）学習参観（5限）・学年懇談会
教育説明会・PTA役員総会・部会
全校5限後放課
23日（月）天皇誕生日
26日（木）青空朝会

スキー授業（クロスカントリースキー）

3学期に入り、体育ではクロスカントリーが始まっていきます。今年度もすでに体育の授業ではクロスカントリースキーをすることができました。子どもたちは、気持ち良さそうに、楽しそうに滑っています。

1年生は、初めてのクロスカントリースキーとなります。雪上の不安定な中ですが、バランスを取って、上手にスキーの着脱ができる子が多いです。必要に応じて、2年生が上手に教え、サポートしてくれます。今では、体育の時間、グラウンドで楽しそうに滑っています。これからも上達が楽しみです。

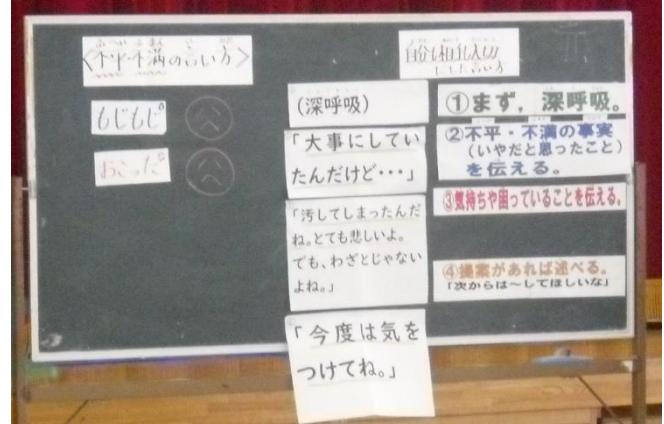


人とのかかわり方を学ぶ

当校では、ここ3年間、生活朝会（月1回開催）でソーシャルスキルトレーニング（SST）というものを取り入れています。

ソーシャルスキルトレーニング（SST）

普段の学校生活の中で起こりそうな出来事を例に挙げ、人とのコミュニケーション構築のために必要なスキル（技術や考え方）の獲得・向上を目指した活動



当校では、全校児童の前で先生方が劇をして（ロールプレイ）、どんな場面で、どんな振る舞いをすればいいのかということを考えます（15分程度）。

そして、各教室にもどって、自分たちで劇にしてみたり、自分のこれまでの行動を振り返ったりするなどのトレーニング（訓練）をして、「出来ること」を増やし、より生活しやすくなるよう取り組んでいます。

今回の生活朝会は、借りた本を汚してしまったAさんと本を貸したBさんの場面を取り上げ、『不平不満の言い方』がテーマでした。『どう言って本を返したらいいか？』というAさん。『どうやって受け取ったらいいか？』というBさんについて考えました。この学習において大切なのは、Aさんの立場もBさんの立場も考えなければならないということです。大人が聞いていても勉強になる学習でした。

劇（ロールプレイ）は、当校職員が交代しながら演技をしています。この劇がさらに子どもたちを真剣に考えさせるきっかけとなっています。

